



JTUC

日本労働組合総連合会
山梨県連合会 (略称 連合山梨)

No.410 2025.8.7

れんごう

YAMANASHI

社会を新たなステージへ、ともに歩もう、ともに変えよう～仲間の輪を広げ 安心社会をめざす～

最低賃金 2025年度引き上げ額を審議

最低賃金、全都道府県1,000円超えへ!

中央最低賃金審議会は、2025年度の地方最低賃金引き上げ額の目安審議する小委員会を開催。8月4日(月) 第7回目の小委員会において、今年度の引き上げ額の目安を全国平均で63円とする答申案をまとめました。

これまで、労働者側は物価上昇が賃金上昇を上回る中で、生活は依然として苦しいままであるとして、大幅に引き上げる必要性を強調しました。また、地域間格差は、地方部から都市部へ労働力を流出させ、地方の中小企業等の事業継続の厳しさに拍車をかける要因となるとして、地域間格差を是正するように求めてきました。

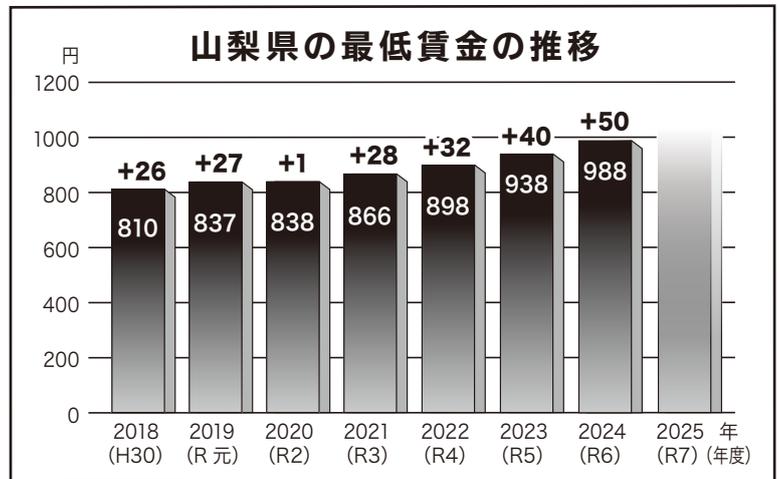
委員会では、労使とも最低賃金の引き上げは必要との認識で一致する一方、物価上昇のほか春闘を通じた賃上げなどを理由に、大幅な増額改定の必要性を訴える労働側と、人件費や物価高によるコスト増が重荷となる中小企業への配慮などから緩やかな引き上げを求める経営側と、折り合いが付かない状態での議論が続けられていました。

最低賃金は、すべての労働者を対象に最低限支払われなければならないもので、小委員会が示した目安をふまえ、都道府県ごとに審議されており、厚生労働省は、最低賃金) 引き上げの目安額を示す都道府県別のランクを3つ (A、B、C) に分けています。

今年度は、AランクとBランク (山梨県) は63円、Cランクは64円が示されました。目安どおりの引き上げがされた場合、すべての都道府県で1000円超えとなり、今後、山梨県地方最低賃金審議会において、公益・使用者側・労働者側の三者による専門部会での具体的な金額審議を行って決定していくこととなります。

連合山梨は、地方最低賃金審議会の労働側委員として、最低賃金額の引き上げに継続的に取り組みます。

副事務局長 船渡 義昭



連合山梨 2025 春季生活闘争

闘争情報

第7回集計 (7月25日現在
8月1日公表)

平均賃上げ集計 (加重平均)	2025年回答妥結				2024年回答妥結		
	組合数	金額	率	組合数	金額	率	
	規模計	56	14,891	4.91	51	13,848	4.65

「規模計」平均賃上げ要求組合全体 2024年は昨年同時期の回答妥結状況

交渉進捗状況	全体 18構成組織 3オブ含む102組合					地場 9構成組織 オブ含む31組合				
	要求	妥結	交渉中	要求せず	未定	要求	妥結	交渉中	要求せず	未定
	90	88	2	1	0	28	28	0	1	0

格差是正

均等待遇

〒400-0858 山梨県甲府市相生2丁目7-17 労農福祉センター内
TEL.055-228-0050 FAX.055-222-1189URL: <http://yamanashi.jtuc-rengo.jp/>
E-mail: info@yamanashi.jtuc-rengo.jp

発行人 宮下 竜三



RENGO_YAMANASHI



Facebook



Homepage

連合山梨役員変更のお知らせ

連合山梨は、下記の通り 役員 が新任・交替することとなりました。

新任 副事務局長 **小川 直人** (電力総連)
7月1日より

新任 執行委員 **赤池 潤哉** (電力総連)
8月1日より

新任 副 会 長 **木下 昭英** (電力総連)
7月1日より

退任 執行委員 **野口 良朋** (電力総連)
(組織事情) お疲れ様でした。

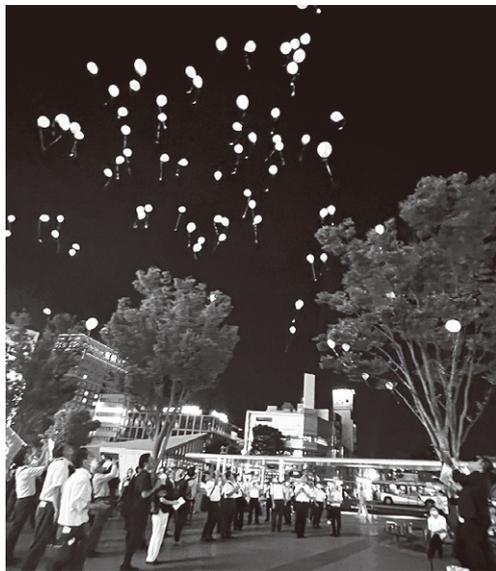


連合山梨 平和行動inやまなし



7月4日(金) 県立図書館において、『『願う』平和から『叶える』平和へ、つなげようニッポン!』をスローガンに、「平和行動inやまなし」を開催しました。

連合山梨議員懇話会、連合山梨構成組織から総勢93名参加のもと、主催者を代表して挨拶をした窪田連合山梨会長は、戦争の悲惨さ、平和と命の尊さと大切さを後世に伝えて行くことの重要性を訴えました。



続いて、ご来賓の方より挨拶をいただき、甲府空襲で犠牲になられた方々へ黙祷を捧げ、「にんげんをかえせ」の映像視聴を行いました。



戦後80年という節目の年を迎えた今年は、甲府駅南口広場へ会場を移し、特別な思いを込めて、山梨県教職員組合峡南支部 杉田書記長の「やまなしアピール」が読み上げられました。そして、参加者の平和の願いを綴った短冊を結びつけた光る風船を夜空にあげました。

連合山梨は、今後も継続して恒久平和の実現に向けた取り組みを行って参ります。

事務局担当 深野 和代



第44回甲府空襲 戦争と平和・環境展



1945年7月6日夜から7日未明にかけて、甲府は火の海と化しました。多くの犠牲者を出した甲府空襲の事実や、戦争の恐ろしさと平和の大切さを伝えるため、県立図書館を会場に「第44回甲府空襲 戦争と平和・環境展」を開催しました。会場には、甲府空襲を中心とした国内外の戦争に関する展示品が約370点並び、2,700人以上が来場しました。

小中学校からの団体見学、戦争体験者の語り聞かせ、退職女性教職員による大型紙芝居の上映を行い、1,000人を超える子どもたちが学びを深めました。真剣に学ぶ子どもたちの姿から、平和への願いを次世代に伝えていくことの大切さを実感しました。

甲府空襲展実行委員会 山教組 保坂 雄祐

7.8 MON TUE 連合山梨 インド・スリランカ訪日団招へい

連合山梨は7月7日(月)～8日(火)において、2025年度国際労働財団(JILAF)招へい事業の地方連合会プログラムとして「インド・スリランカ」訪日団12名の招へいを行いました。連合山梨としては、前回「ラオス・ベトナム」訪日団をお招きして以来、10年ぶりの招へい事業となりました。

7日午前中は、職業訓練校等の果たす役割について理解を深めることを目的にポリテクセンター山梨を訪問しました。午後からは連合山梨にお招きし、連合山梨の1年間の活動をまとめたスライドショーの視聴と、主要な活動報告(最低賃金、政策制度要求、ボランティア活動など)を行い、双国との活発な意見交換が行われました。

その日の夕食懇談会では、視察等とは違い笑顔いっぱい会話をしたり、お互いの国の風習や生活の様子などを語り合う楽しいひと時を過ごしました。そして、宮下の発声による「団結ガンパロー」を全員で行って締めくくりました。

8日午前中は、山梨労働局で県内の労働環境やハローワークの取り組みについて、説明をいただきました。午後からは「忍野八海」へ移動し、透き通った池に感動をしながら記念写真を撮っていました。この時はあいにく雲に覆われており富士山を望むことができず、一同残念がっていました。

今回のJILAF招へい事業における「インド・スリランカ」訪日団の招へいに際しましては、山梨労働局およびポリテクセンター山梨の皆様には多大なるご尽力を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。

事務局長 宮下 竜三



連合山梨対応者 窪田会長、松長副会長、濱田女性委員会委員長、宮下事務局長、小川副事務局長、白倉副事務局長、船渡副事務局長、深野政策担当

7.28 MON 金属部門連絡会 役員研修会

連合山梨金属部門連絡会は、7月28日(月)に役員研修会を開催しました。今回は、NECプラットフォームズ掛川事業所を訪問し、ものづくりに対する視野と見識を広げるための施設見学を実施しました。

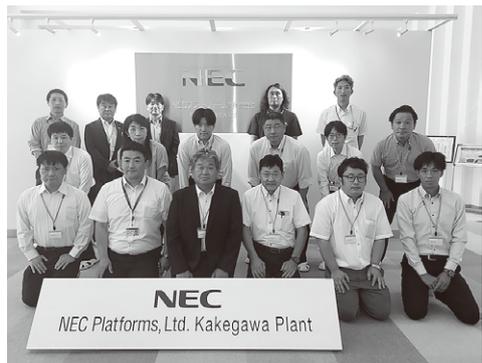
まずは、NECプラットフォームズの会社の沿革や業務内容について講習を受け、各種製品の特徴に関する講義をしていただきました。掛川事業所では、ホームネットワーク製品の開発・製造が行われており、製品のリサイクルによる環境配慮型のものづくりや、独自のアンテナ回路技術による高速通信・製品の小型化などについて、丁寧なご説明をいただきました。

また、2023年度から稼働を開始した新棟では、搬送の自動化やローカル5Gを活用した運用に取り組まれており、部品・製品の搬送の自動化への挑戦、人とロボットが協働する生産ライン、DX化による技術改善のスピードアップなどについて見学しました。

意見交換の場では、労働環境や仲間づくりについて活発な意見が交わされ、見学を終了しました。

ものづくりの経験とノウハウを活かし、幅広い分野の製造に挑戦しながら、品質の高さと性能の優秀性を追求する姿勢に触れ、非常に有意義な学びの機会となりました。

金属部門連絡会 議長 杉原 孝一



60th Anniversary ヴァンフォーレ甲府『ホームゲームチケット』の抽選について

指定席箇所 J1Tリサイクルインクスタジアム
メインスタンド B7列 102番・103番

詳細 連合山梨事務連絡292号、もしくは連合山梨
ニュースNo.404(申込書付き)をご確認願います。

申込方法 申込書(コピー可)にご記入のうえ、**観戦希望日2週間前**
の**金曜日 午前中まで**に連合山梨へお申し込み下さい。

※ ご不明な点をご自身の加盟されている労働組合へご確認ください。

節	日	時間	対戦相手
第27節	8/23(土)	18:30	北海道コンサドーレ札幌
第29節	9/13(土)	18:30	サガン鳥栖
第30節	9/20(土)	18:30	ブラウブリッツ秋田
第32節	10/4(土)	16:00	ジュビロ磐田

やまなし労福協 第39回 チャリティーゴルフ大会のご案内

<p>日 時 ● 2025年10月17日(金)</p> <p>場 所 ● カントリークラブ グリーンパレイ</p> <p>参加費 ● 1,000円(チャリティ金・パーティー代・賞品代等含む)</p>	<p>プレー費 ● ビジター-8,300円・メンバー-5,800円 (セルフプレー・昼食・ワンドリンク付き)</p> <p>募集人数 ● 100名(25組)</p> <p>申し込み ● 労福協 TEL 055-227-6290</p>
--	--

白樺コース(HPより)

当選御礼



皆様のご支援に
感謝申し上げます

ごとうひとし
後藤 斎氏

【第27回参議院議員選挙】山梨選挙区
7月20日(日) 投開票(投票率 61.47%)
当選 156,986票 (1位/5人)



立憲民主党

比例代表 連合組織内候補者の結果

国民こころ
民主党 みんな

	氏名(構成組織)	得票数
当選	 岸 真紀子 (自治労)	147,648(全体) 1,299(山梨)
当選	 吉川 沙織 (情報労連)	116,314(全体) 1,053(山梨)
当選	 水岡 俊一 (日教組)	116,142(全体) 9,587(山梨)
当選	 小沢 雅仁 (JP労組)	99,963(全体) 2,274(山梨)
当選	 郡山 玲 (JAM/基幹労連)	94,610(全体) 474(山梨)
	 森屋 隆 (私鉄総連)	74,495(全体) 472(山梨)

	氏名(構成組織)	得票数
当選	 田村 麻美 (UAゼンセン)	205,331(全体) 1,027(山梨)
当選	 浜野 喜史 (電力総連)	193,599(全体) 1,691(山梨)
当選	 磯崎 哲司 (自動車総連)	181,976(全体) 526(山梨)
当選	 平戸 航太 (電機連合)	92,137(全体) 847(山梨)

